



9784845115372



1923337011909

ISBN978-4-8451-1537-2  
C3337 ¥1190E

定価(本体 1190 円+税)

2018年3月10日発行

旬報社

ISSN 1343-7178

季刊  
人間と教育

97  
2018  
春

### 特集Ⅰ

## 学校が危ない？

- 部活動で追われる教師 ● 中澤篤史
- 「指導死」は、なぜなくなるのか ● 大貫隆志
- 子どもたちはどんな社会を ● 土井隆義
- 生きているのか ● 山崎鎮親
- 「学校がたのしい」とはどういうことか ● 内田蒼汰
- なぜ? なんのために? ● 佐久間大輔
- を考えなくなりはじめた学校 ● 教員の過重労働の実態とその解決策

### 特集Ⅱ

## グローバル新自由主義のもとにおける教育と教員

- 教職の「非専門職化」と ● 勝野正章
- 「脱」非専門職化 ● 鈴木大裕
- 「学校における働き方改革」の先に ● 檀原毅也
- 教師としての幸せはあるのか? ● 新自由主義的教育改革に
- 抗する学校現場

### 論稿

- 〈恵那の教育〉から学ぶもの ● 田中武雄

### エッセイ

- 「シャンシャン」がうらやましい? ● 崔善愛

### インタビュー

- 教育とか文化って“叔父さん”なんです ● 高橋源一郎

### シリーズ

- ドイツの教育事情 ● 小島智子
- 震災と教育 ● 村上純一
- 文化と教育 ● 山田康彦
- いろんな暮らしの今 ● 石黒好美
- いま、教室で ● 山中聡子
- 児童文学なんてありませんっ! ● 赤木かん子
- 地域教育研究所より ● 運営委員会
- 書評 ● 堀川修平
- 書評 ● 山本由美
- 書評 ● 朝岡幸彦